

# 第1回草加市みんなでまちづくり会議議事録

- 1 開催日時  
平成17年4月27日（水）午後7時から9時まで
- 2 開催場所  
草加市役所本庁舎西棟5階第1会議室
- 3 出席者の氏名
  - (1) 登録員 17名
  - (2) 事務局 4名、関係者 2名
- 4 会議の議題  
「瀬崎蒲原公園再生プラン」の提案について  
提案者 瀬崎まちづくり市民会議
- 5 公開・非公開の別  
公開
- 6 傍聴者数 8人
- 7 審議の概要
  - (1) 市長あいさつ
  - (2) 趣旨説明
  - (3) 提案者による説明
  - (4) 登録員による話し合い

## 進 行

- ・提案に対して、ご意見をいただきたい。

## 登録員

- ・先日、現地を見てきた。桜が咲いていてきれいな公園だ。しかし後のガスタンクに違和感を感じた。
- ・なぜ、これまで活用されなかったのか？近隣に軽スポーツで利用できる場所はないのか？

## 提案者

- ・国体が開催され、一部整備された。もっとよい公園にしたいと、地域の意見を聞いて立ち上げた。

## 登録員

- ・樹木が多くすでに整理がされたということか？

## 提案者

- ・はい。最近ではボール遊びができる公園がない。なんとかできないかと立ち上げた。もっとすばらしい公園にしていきたい。
- ・この公園は地の利的にも恵まれていない。区画整理の時に地域地権者から提供された公園で、地域では何とか利用価値はないのかと問題になっていた。国体を機に動き出した。

## 登録員

- ・近くに氷川公園やコミュニティセンターの前にも公園があるが...

## 提案者

- ・氷川公園は、地域に愛されている公園であり、幼児が主に利用している。幼児ではなく、小学生の遊び場がない。ボールを使っていい場所を考えた。

## 登録員

- ・公園の使い方を分けるということか？

## 登録員

- ・今日現地を見てきたが、大きなケヤキと桜があり、周辺環境の割にはまわりにとけ込んでいる印象を受けた。景観的にはとても良いと印象を受けた。
- ・一番良かったのは真ん中の藤棚で、造園的にも面白く、環境的にも面白い印象を受けた。
- ・コカコーラの販売機が気になる、非常に目立っていた。
- ・もう一つ、遊具とベンチの青がどうも攻撃的な印象を持った。
- ・こういう場なので感じたことを言うが、公園の再生はどういうことか？。色々な知恵を絞ることが重要で、色々な人が関わることでコミュニケーションやネットワークにつながると思う。
- ・このプランを拝見すると真ん中を空けて、多目的に使えるようにして、公園に新たな

機能、運動という要素を盛り込もうということだと思う。

- ・真ん中を空けて現況の公園部分に新たな機能を盛り込む、この新たな機能を盛り込むということは、これまで軽スポーツ等ができなかった人にはとてもよいと考える。
- ・いわゆる運動公園となっていますが、都市公園にも公園の中には色々な種類がある。今、公園の中ではボール投げなどは小さい子には危険だと、どんどんそういう方向になっている時代に敢えてこういうものを盛り込んできたことは非常に希なケースと印象を受けた。
- ・公園の再生に今回の提案があうのかどうか、いまいちではとの印象を受けた。

#### 登録員

- ・以前公園調査を行い、瀬崎地区は似たようなタイプの公園が一定間隔であってその割には子どもたちが日常的に遊ぶ場所が少ない印象を受けた記憶がある。そのなかの一つを、再生したいという動きかなと思うが...
- ・確かに公園は大切な機能の一つではあるが、開発が急速に進み、宅地開発が勝手にされたことによって、地域に住む子どもたちには自由に遊べる場所が本当に少なくなってしまっている。広場というものが、無い。
- ・公園の、地域の中の、広場の機能の一つには、やはり子どもたちが育つ場としての機能もあるかなと思う。
- ・その広場は、本当は公園でなくてもいい。原っぱでも何でもいいが、そういうものが無くなってきた中で、やはり公園をある程度そういう位置づけで考え直していくことも必要なのかなと思う。

ここは使われていないなどの印象を受けた覚えがある。

- ・そんな公園であったら、積極的に子供たちが親しむ公園づくりをしていった方がいいかなと思う。
- ・それが特定の軽スポーツだけなのか自由に幅広く使い分けできるのか、例えば軽スポーツする団体が予約制で使ってしまう公園なのか説明では判らない。
- ・集団で集まったり遊んだりすることができ、子どもの出会いが広がるような公園になっていったらいいと思う。

#### 登録員

- ・特定の使用目的の公園というのは、これから時流ではないと思う。
- ・子どものための遊び場として捉えますと、私たちが昔遊んでいた広場、原っぱ、そういうような公園が話題にならなかったのかと不思議に思う。
- ・これがお子さんのためにある木だとすると、ちょっと観る木ばかりで遊ぶ木ではない。昔、この辺にあったのは多分、クリとかハンノキとかコナラとかがあったはずです。少し葉っぱが落ちる木で、イチョウばかりでなく、そういう木があってドングリを拾いながら遊べるような公園が話題にならなかったかなと非常に残念に思う。

#### 登録員

- ・昔から住み地域の事情が判っている。先ほど出ていたように瀬崎地区には6カ所の公園があり、それは都市計画の区画整理で地権者が36%の減歩で産みだした公園です。
- ・地域の人にしてみれば非常に誇りが強い、愛着ある公園の一つ。
- ・6箇所の公園が機能、同じ機能、同じ施設であることが非常に問題で、地域によっては非常に多くの人が集まる公園もあるし、寄らない公園もある。
- ・蒲原公園は残念ながら地域の人寄らない公園になってしまっている。それには色々な要因があって、たまたま隣にガスタンクがある、工場がある、駐車場がある。ホームレスが住んでいる等挙げられる。
- ・地域の人土地を供出した公園が、利用されない公園であることが非常にもったいないと考える。
- ・地域の人寄れる場所にしたい。広場が非常に少ない。
- ・国体が開催され、あの地域が草加市の都市マスでは健康スポーツゾーンとされている。それを活かさなければならない。
- ・今回はパートナーシップによるまちづくりの中で、国体の開催が地域に目を向ける非常によいきっかけになった。
- ・地域の目が公園に向き、地域の発信がどれだけの思いで動いているのか、というものがやはり試されているのだと思う。色々なまちづくり活動が凝縮している。
- ・今回の提案がどういう形で扱われていくのか、市民が色々な思いで考えて、それを行政に投げかけた第1号の提案。役所がどのように捉えるのか、地域が注目している。それだけ地域の思いが濃縮されたものなのかなと思う。
- ・パートナーシップの観点から言えば、国体を開催する時に多くの協力をしてきた。地域自ら手を挙げて、この公園の利用の仕方はないのか？国体の場で活かすために意見を交換してきた。国体後に改修が必要であれば、改修した後によりいい形で地域が使える形にしようと意見交換をしてきた。
- ・パートナーシップ事業で取り組んできたものを行政の中で、どのような形で判断してくれるのか、そんななかで登録の皆さんからよりいい形のご意見をいただければ、地域に持ち帰り、まだ案の段階ですから、盛り込みながら具体的に作り上げていきたい。

#### 登録員

- ・まちは動く、瀬崎は歴史ある神社を長い間守ってきた歴史があり、住み良い町を守る会など、10年単位で町を考えようと言う動きがある。
- ・区画整理の6公園があり、30年経過し住む人が代わり、町の環境が変わってきた。
- ・当時の人々が6つの公園を作ってくれ、その公園に同じように砂場、すべり台、ブランコが共通で置かれた。
- ・この蒲原公園の近くには、記念体育館・グラウンドがあるので、スポーツゾーンにしたいとプランを作った。
- ・6つある公園を、それぞれテーマのあるものにしていきたいと活動してきた。

- ・地域の人たちが色々な使い方をする中で、特にこの場所はスポーツのできる公園として子どもたちが自由に遊べる公園を目指した。
- ・色々な意見の中で、瀬崎は軽スポーツというキーでまとめたが、時間貸しではなく子供たちの出会いのある公園としたいことはとても良い。そのような中で意見をまとめてきた。

#### 登録員

- ・瀬崎中学の生徒がキャッチボールをする場所がなく、ある工場の休みの日に敷地内でキャッチボールをしていて、転落事故があった。この事件は瀬崎の市民にとってショッキングな出来事で、公園を検討する際に問題意識があったと思われる。

#### 登録員

- ・地域のことは地域でと思う。詳しい経過が判らないので、感想をいうのは難しいと感じた。
- ・6つの公園の中で特徴のある公園という考えでいけば、ボール遊びのできる公園というのは意味のあることだと思う。
- ・小さいお子さんが利用しないとすれば、ここに遊具は必要なのか疑問を感じた。公園という以上はこれを付けてくださいと市役所からの申し入れかと印象を受けた。
- ・せっかく、広場とするなら、6つも公園があるのだから、なるべく野性的にしたほうがよいと思う。
- ・利用されていないのであれば、利用できる方法はこうかな？と住民が公園づくりに参加すれば、これからの運営についても住民が関わっていけると思う。
- ・今までは公園を市役所が作り、市役所が管理するパターンだった。地域の公園は、出来る限り住民の声を前向きに捉えて欲しいと思う。

#### 登録員

- ・この会議の持ち方を決めさせていただきたい。
- ・今日の提案を聞いて、その場で意見をするのは無責任すぎる。
- ・全般的な「公園」に関する話題ではなく、議題に挙がっている地域のことを我々がどれだけ理解しているかと言えば、全然違う。30日前に告示するのであれば、議題に関する資料を提供したらどうか？
- ・意見のある人は、先に知識を持って発言しないと云えばなしの会議になってしまう。
- ・たった2時間ですから、そこで良い意見が出るとは考えられない。発言するのであれば責任を持って話し合いたいので、最低限度、この問題について興味のある人は調べに行くとか、時間があるのですから、是非やっていただきたい。
- ・参加者では一般論でしか話ができないと思う。
- ・この議論を受けて市が対応できるかなど、検討をするということのようだが、お互いがどの程度責任をもつのか、初めなので、先にそれを議論していただきたい。

#### 進 行

- ・事前に会議の資料はお送りする手配をする。

#### 登録員

- ・現地で話し合いたい。
- ・この1回で市政に反映されるような意見がでてくるのか？不満足なものしか出てこないだろう。
- ・現地開催を要望する。

#### 登録員

- ・稲荷南公園を紹介したい。瀬崎の方が求めるものとする。10年近く前にネットがしてあった。遊具はおいておりません。365日、毎朝10時までゲートボールで利用されている。その後は、子どもたちが楽しむ公園になっている。

#### 登録員

- ・遊具はみどり公園からのアドバイスで追加した。そのために防護ネットを設置することとなり、このような計画になった。

#### 登録員

- ・この会議の進め方では地域の方と地域外が対立する会議になっている。
- ・草加市全体のことを考えるためにみんなでまちづくり会議があるのではと理解して出てきた。このような形では意見を出しにくい雰囲気になるのでは？

#### 進 行

- ・対立ではなく、よりよい意見でまちづくりに活かしていくことを主旨としたい。

#### 登録員

- ・会議の方法を話し合うことはできないか？
- ・地域の事情を知らないまま、率直な意見を言ったが、地域の方の思いは大きい。

#### 事務局

- ・会議の事前資料や進行方法などは参考にさせていただき次回以降、反映させていきたい。
- ・短い時間内で説明・理解をいただくのは難しいので、資料は整い次第配布することにした。
- ・みなさんの意見を反映できる場としていきたい。

#### 登録員

- ・資料配付を行うことはしないことになっているし、通知は広報とホームページとなっているがどのようなつもりなのか？
- ・皆さんから意見を聞きたいのか？
- ・会の持ち方について気持ちを同じにしないと、たった二時間の会議だし、このまますすめると蒲原公園の話は皆さんの意見を聞きましたと終わり、次回は違う議題が出てきてしまい、何のためにこのような会議があるのか判らないというのが感想。

#### 登録員

- ・公園は子供がいきいき遊ぶところで、世代を越えてみんなが遊ぶ場所を、どのように魅力ある場所にしていくのか、ということで集まっている。その中で、地域の対立するような形になってしまうこと、あるいは具体的な提案があっただけでお願いしますという既成事実を提供する会議になってしまう。このような会議ではないと思う。
- ・みんなで地域を理解してニーズがなんなのか、どうやったらいきいきと蘇るのか話し合う場所であり、これからみんなで草加市全体をどうやっていこうか、それぞれが思っていることや活動が大きな原動力になると期待して参加した。
- ・今回は一つの具体的な案件をもとに、みんなで知恵を出してどうやっていこうかと、行政と一緒に考える場所であると思う。
- ・会議の席もかなり遠い。正面に行政の方が並んで、という会議の空間づくりも工夫しているんなことを言い合える場所にしていきたい。
- ・どこに住んでいるからとかはやめて、みんな同じ草加です。市民も役所もなく膝をつき合わせて、そういう会議なら毎回出たいと思う。

#### 進 行

- ・楽しいまちづくりにできる会議にしていきたい。

#### 登録員

- ・遊具に関して行政側からの意見で入れたとしたら、地元の人が遊具はいらないのであれば、必要ないのでは？。市で何故、遊具が必要と考えるのか整理をして欲しい。
- ・冒険遊び場では、穴を掘っていいかよく聞かれる。なぜ掘りたいのか判らないが、子どもはそういうこともしたいものようだ。

#### 登録員

- ・もっと充実した意見の場にするのであれば、会議の進め方について話し合いの場を持ってはどうか？市民の意向を取り入れ、一緒に考える場を作ってはどうか？

#### 進 行

- ・今後について説明し、今日の話をもとめ、報告します。

#### 事務局

- ・会議の話し合いの概要を報告します。 ~略~
- ・後日改めて、今日の運営・条例そのものへの意見を文書で求めたい。
- ・今後の予定では今日の提案と話し合いを受け、市でその提案についてどうするのか、反映の仕方について次回の会議で市が発表して説明する形で進めたい。
- ・できるだけ意見のしやすい会にするため、進め方の検討をしていきたい。

以 上